

事業番号	07 04 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検 <input checked="" type="checkbox"/>			
事業名	商業・サービス産業振興事業費	部局	産業労働部	課・室	創業・サービス産業振興室
		実施期間	S45～	E-mail	service@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性、県民一人当たり家計可処分所得				
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興	3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大			
	2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造			



1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】				
		<ul style="list-style-type: none"> ・サービス産業の労働生産性が低く、付加価値を創出するIT人材も不足している。 ・地域や社会における課題を、ビジネスの手法を用いて解決するノウハウが不足している。 ・県内商店街における空き店舗の率9.5%（平成29年度商店街実態調査） 			
	【目指す姿】	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官が連携し、長野県を付加価値の高いサービスを創出するIT人材・IT産業の集積地とする。 ・新たなライフスタイルの場の提供を通じ、関係人口の増加や地域の活性化を図る。 ・商店街やその空き店舗の潜在的な魅力を掘り起こし、出店希望者と店舗オーナー等が「共感」して始める空き店舗活用の取組等を支援することにより、商店街の活性化に資する。 			
	【実施内容】	首都圏等のIT人材の誘致・定着、経営力向上支援、商店街活性化の担い手創出支援など			

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)	H30年度	R1年度	
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値				達成状況
1	「おためしナガノ」移住支援件数	11件	13件↗	13件→	12件	達成	前年度繰越	0	0
							現計予算	40,269	89,537
							合計(A)	40,269	89,537
							うち一般財源	28,328	56,417
3							決算額(B)	29,941	63,208
							職員数(人)	3.8	4.4

成果指標設定理由	1 県内へのIT人材誘致の成果を把握するための指標 ※目標値：前年度目標と同値 2 関係人口の創出の効果を測るための指標 ※目標値：モデル地域の実績から算出
----------	---

達成状況の分析	1 SNS等を活用したPRにより、首都圏等における事業認知度が更に高まったため。 2 モデル地域を3市町村から7市町村に拡大して拠点整備や体験イベントの開催を支援するとともに、首都圏でのPRイベント等を開催したため。また、和歌山県と連携して「ワーケーション自治体協議会(WAJ)」を設立し、全国的なワーケーションの普及に取り組んだことが、知名度向上に繋がった。
---------	---

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 信州ITバレー推進協議会(NIT)の設立(R2.1) <ul style="list-style-type: none"> ・IT人材・IT産業の集積を目指す「信州ITバレー構想」の推進エンジンとしてNITを立ち上げ、キックオフ会議を信州・学び創造ラボで開催、NIT構成員等43名が参加 ✓ ITウインターフォーラムの開催(R2.2) <ul style="list-style-type: none"> ・NITの取組の第1弾として、ITトップランナー等をゲストに善光寺大勧進で開催、IT人材等150名参加 ✓ ワーケーション・フェスタ in アキバ! ～ミニEXPOの開催(R1.11) <ul style="list-style-type: none"> ・WAJ設立総会を兼ねて都内イベントホールにて開催、首都圏企業・全国の自治体関係者など280名参加 ✓ 台風19号の被害を受けた商店街への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・浸水被害を受けた地域の商店街組織が行う復旧事業に係る経費の一部を助成 	 <p>ITウインターフォーラム</p>  <p>WAJ設立総会</p>
------	--	--

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・信州ITバレー構想の実現に向けた産学官連携の支援体制構築。 ・リゾートテレワーク実施可能エリアの拡大や、大都市圏企業等におけるリゾートテレワーク導入メリット・本県の魅力等の更なる訴求。 	<ul style="list-style-type: none"> ・NITを中心とした産学官連携によるプロジェクトへの支援や国内外への情報発信により、IT人材・産業の集積を促進する。 ・リゾートテレワークのモデル地域を拡大するとともに、ワーケーション自治体協議会とも連携し、大都市圏企業等への広報を強化する。

事業番号 07 04 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	商業・サービス産業振興事業費	部局	産業労働部	課・室	創業・サービス産業振興室
-----	----------------	----	-------	-----	--------------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	商業・サービス産業振興事業費	29,941 千円	63,208 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	信州ITバレー構想推進事業	委託	信州ITバレー推進協議会の設立に向けた体制を整備するとともに、構想に係る情報発信・プロモーションとしてフォーラム等を実施 【協議会事務局へのコーディネータ配置2名、県内フォーラム開催数1回、全国イベントでのPR1回】
2	リゾートテレワーク拠点整備事業	補助金	モデル地域が行う商店街の空き店舗等を活用したリゾートテレワーク拠点整備を支援 【補助件数7件、補助総額25,105千円】
		委託	大都市圏などのテレワーカー等を誘致し、本県のリゾートテレワークを推進するため、首都圏でのPRイベントの開催、PR動画の作成、ホームページの更新等を実施 【PRイベント開催数2回（東京）、PR動画作成10本】
3	ときどき&おためしナガノ	直接	県内へのトライアル移住を希望する首都圏等のIT人材募集のための応募説明会等の実施 【説明会3回開催（東京2回、名古屋1回）】
		委託	県内へのトライアル移住等を希望する首都圏等のIT人材募集のため、SNS等を活用したPRを実施 【応募件数281件（おためし34組、ときどき247人）】
		補助金	首都圏等のIT人材が県内にトライアル移住等する際に発生するオフィス利用料等の費用を補助 【補助件数31件（おためし13件、ときどき18件）、補助総額4,899千円】
4	商店街共同活動支援事業	補助金	魅力的な店舗づくりや持続的に繁栄する商店街づくり促進のため商店街及団体が行う取組への補助 【補助件数2件、補助総額1,800千円】
5	商店街魅力づくり応援事業	委託	モデル地域を公募し、空き店舗等を活用した商店街活性化のアイデア実現を支援 【モデル地域：2箇所】
6	ネットショップ経営力向上事業	委託	ネットショップ経営者を対象としたセミナーを開催 【基礎講座2回（長野・松本）、実践講座3回（長野）】
7	商店街災害復旧等事業	補助金	台風19号により被害を受けた地域の商店街組織が行う復旧事業に係る経費の一部を助成 【補助件数1件、補助総額294千円】